

2024 JR 総連春闘 支社要請を行う！

3月8日、東北地本青年部は三役4名と仙台地区の青年部員3名で支社要請行動に臨みました。当日は亀山支社長が不在のため、岩館総務部長に対して要請書を読み上げ、直接手渡しました。さらに私たちから、

- ・物価高に対して追いつかない給料、実質的な賃下げ状態で、生活費や娯楽に我慢を強いられている。労働力再生産と安全のため、“人財投資”せよ！
- ・新規採用の定員割れ、止まらぬ若年退職、深刻化する要員不足、世間から選ばれ、働き続けたい思われる会社となるためには、“ベア必須”である！
- ・経営陣と私たちの考えに大きな乖離がある。“その乖離が埋まらなければ、退職者増加や採用定員割れなど、今の良くない状況は改善されない！”
- ・賃金が低いことや頑張りが報われないことを理由とした退職がゼロとなるように、“何としてもベア満額回答にこだわる！”

などの切実な声に対し、ベア満額回答、諸要求の前進で応えるよう、時間の許す限り堂々と訴えました。

そして…職場での
現場長要請行動の展開



よろしくお願ひします！